石膏ボード用 固定金具　壁美人

テレビ壁掛金具　小
取扱説明書

このたびは、壁美人テレビ壁掛け金具をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

〔製造･販売元〕
株式会社 若林製作所
新潟県三条市井戸場218−9
お電話　0256−34−6132
http://www.kabebijin.jp

紙 取扱説明書

■取り付け前の確認

本品は石膏ボード専用商品です。石膏ボード壁面以外に取り付ける事は出来ません。
打ち込み可能な壁面であるか、ホッチキスを試し打ちしてご確認ください。
（針に白い粉のような物が付着しましたら、石膏ボードです。）

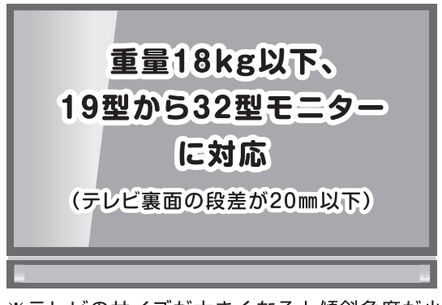
⚠取付作業は必ず2名以上で行ってください。

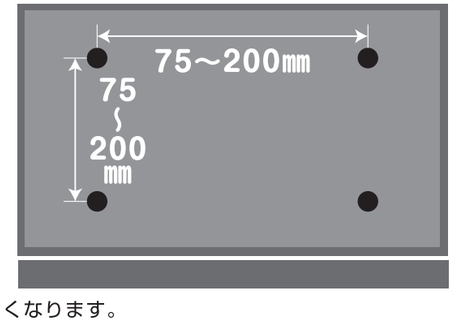
安全上のご注意（必ずお守りください。）

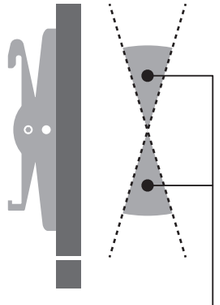
⚠警告
- ●固定した金具に**人がぶら下がったり、乗ることは絶対にしないでください。**
- ●**衝撃**が加わったり、**地震**が発生した場合は金具がしっかり固定されていることをご確認ください。
  もし、**針が少しでも浮いている場合**は、針を抜き取り、**再度設置**をしてください。

⚠注意
- ●テレビの重量及びモニターサイズは厳守してください。(18kg以下で、19型〜32型の物)
- ●大部分は石膏ボードの壁に設置できますが、一部の硬質石膏ボードの壁には固定できません。
- ●水ぬれ・雨漏りの形跡のある壁には設置しないでください。石膏ボードが弱くなっており、ご使用出来ません。
- ●設置された本体に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様には注意してください。
- ●衝撃が加わったり、地震が発生した場合は一旦本体だけを外し、ベースや針が少しでも壁から浮いている場合は、針を抜き取り、再度打ち込みを行ってください。
- ●ベースやテレビブラケットは、定期的(3か月くらい)に緩みや針の浮きがないか確認し、必要があれば再度ネジを締めたり、針の打ち込みを行ってください。
- ●ホッチキスの針は硬く尖っていて危険です。お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ●作業中も針でケガをしないように十分ご注意ください。また、床に落下した針は速やかに除去してください。
- ●濡れた物を乗せないでください。カビ、破損、サビの原因になります。
- ●壁掛用テレビ･モニター以外でのご使用や、改良等は絶対に行わないでください。
- ●取り付けの際、お子様が部品などで遊ばないようにお気を付けください。
- ●十分検査しておりますが、万一不良部品又は、部品不足がございましたらお手数ですが下記へご連絡ください。
- ●フィルムは2回まで使用できますが、2回目の打ち込みは、1回目の打ち込みの穴と重ならないようにしてください。
- ●必ず専用針をお使いください。(専用針はステンレス製です。鉄製の針は錆びて壁を汚す恐す原因となります。)
- ●本書の壁掛け用テレビ･モニター及び[取付方法]以外による事故･破損による損害など、いかなる責任も負いかねます。
- ●この取扱い説明書はいつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

取付可能サイズ







※テレビのサイズが大きくなると傾斜角度が小さくなります。

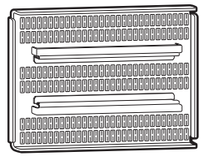
ホームページにて取り付け可能機種が
確認できます。

ブラケット取付ネジの対応間隔

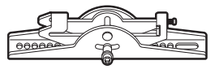
角度調整：最大15°

セット内容（必ずセット内容をお確かめ下さい。）

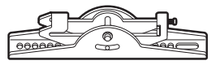
①ベース × 1



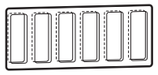
②テレビブラケット 左　× 1



③テレビブラケット 右　× 1



④フィルム P-12用 × 30



⑤専用針（1000本入）× 1

⑥ワッシャー M4･M5兼用 × 4

⑦ワッシャー M6･M8兼用 × 4

⑧スペーサー × 4

⑨ネジ(M4 × 12) × 4

⑩ネジ(M4 × 32) × 4

⑪ネジ(M5 × 12) × 4

⑫ネジ(M5 × 32) × 4

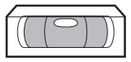
⑬ネジ(M6 × 12) × 4

⑭ネジ(M6 × 32) × 4

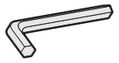
⑮ネジ(M8 × 12) × 4

⑯ネジ(M8 × 35) × 4

⑰水平器 × 1



⑱六角レンチ × 1



⑲専用六角レンチ × 1

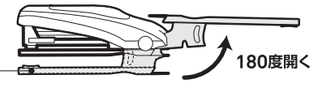
⑳専用ハンドル × 1

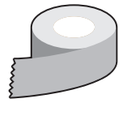
品質表示

■外 形 寸 法 / ベース：(約)幅43.8cm×高さ27.3cm×奥行き1.7cm
テレビブラケット左・右：(約)幅6cm×高さ27.5cm×奥行き5.5cm
全体組立時：(約)幅43.8cm×高さ27.5cm×奥行き6cm
■主　　材 / ベース：鋼板(表面処理：メラミン静電焼付塗装)
テレビブラケット(左・右)：鋼板(表面処理：カチオン電着塗装)
ネジ・ワッシャー類：鋼材(表面処理：三価ユニクロ)
スペーサー：PP樹脂
フィルム：ポリカーボネイト樹脂
針：ステンレス
水平器：アクリル樹脂
専用六角レンチ：鋼材(表面処理：クロームメッキ)
専用ハンドル：鋼管(表面処理：クロームメッキ)
六角棒レンチ：鋼材(表面処理：三価クメート)
■耐　荷　重 / 18kg以下 (静止荷重)
■適用テレビ / 19型〜32型
■原　産　国 / 日本製

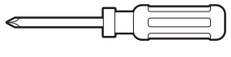
ご用意するもの

●**ベース部分が180度開く**
タイプのホッチキス
（推奨ホッチキス：MAX社製 HD-10D）

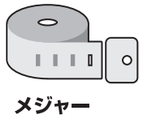




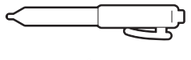
マスキングテープ



ドライバー #2



メジャー



ペン

使用方法

1 取り付ける場所を決め、テレビサイズを測る

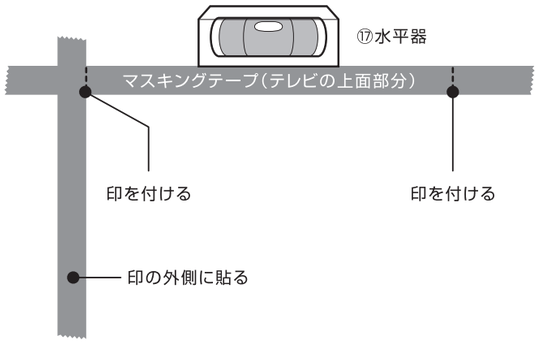
取り付ける位置にテレビが取り付けられるスペースを確保し、テレビのサイズをメジャーで測定する。
（取り付け位置の左右30cm以上スペースをあけていただくと作業がしやすくなります。）

テレビのサイズ　幅　　cm　　高さ　　cm

2-1 テレビと同じサイズでマスキングテープを貼る

テレビの上面部分の位置を決め、その高さにテレビの幅よりも長くマスキングテープを貼る。
（水平器で水平に貼ってください。）

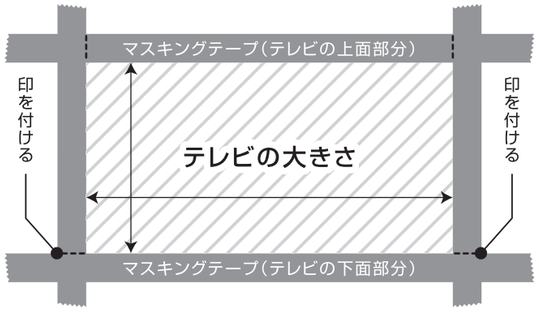
貼ったマスキングテープの左右にテレビの幅と同じ位置にペンで印を付け、印を付けた位置の外側にテレビの高さよりも長くマスキングテープを左右に貼る。



2-2 テレビと同じサイズでマスキングテープを貼る

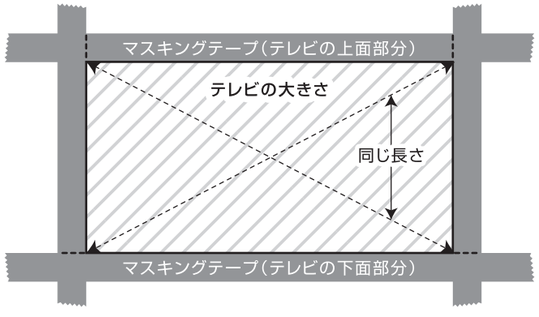
貼った左右のマスキングテープにテレビの高さと同じ位置にペンで印を付ける。

印した位置の下側にテレビの幅よりも長くマスキングテープを貼る。



2-3 テレビと同じサイズでマスキングテープを貼る

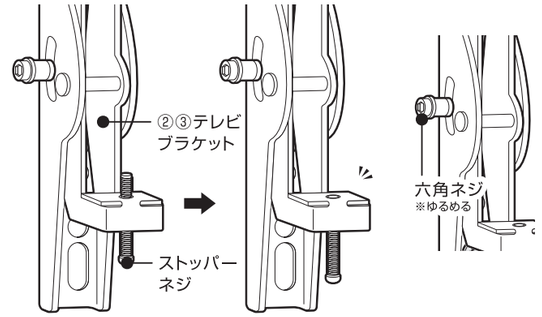
四角に貼ったマスキングテープが長方形になっていることを確認してください。確認方法は対角間の長さが同じであれば長方形です。違っていればひし形なっているので、もう一度貼り直してください。



3 ブラケットのネジを確認する

テレビブラケット左とテレビブラケット右のストッパーネジがネジが飛び出していないか確認してください。
飛び出ている場合は出ないように下げてください。

※六角レンチを使いゆるめておいてください。



4 使うネジを決める

テレビ裏面のネジ穴のネジサイズを確認します。
付属のネジを取り付けてサイズを確認してください。

テレビの裏面に段差が無い場合 →
⑨⑪⑬⑮ネジ（いずれか） ＋ ⑥⑦ワッシャー（いずれか）

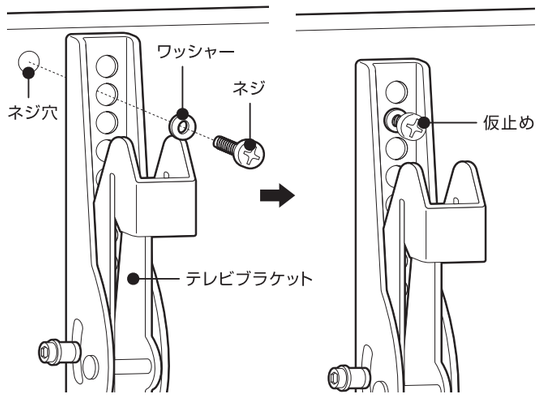
段差あり20㎜以下の場合 →
⑩⑫⑭⑯ネジ（いずれか） ＋ ⑥⑦ワッシャー（いずれか） ＋ ⑧スペーサー

段差が21㎜以上の場合はご使用できません。

※テレビ側ネジ穴の深さが合わない場合は合うサイズのネジをご用意ください。

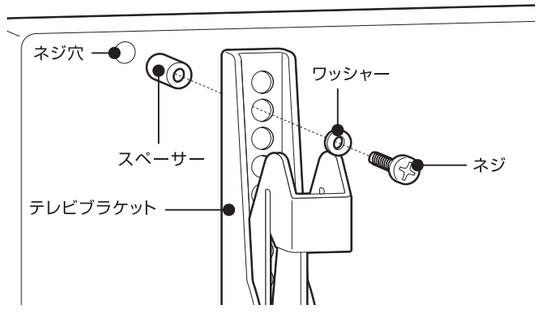
5 テレビ裏にテレビブラケットを装着する

作業するテーブルや床に毛布などを敷き、画面にキズが付かないようにしてください。テレビの中心にくるようにネジで左右のテレビブラケットを取り付けます。
ネジ → ワッシャーを通し、ネジ穴とテレビブラケットの穴に合わせて、ネジを上下とも仮止めしてください。



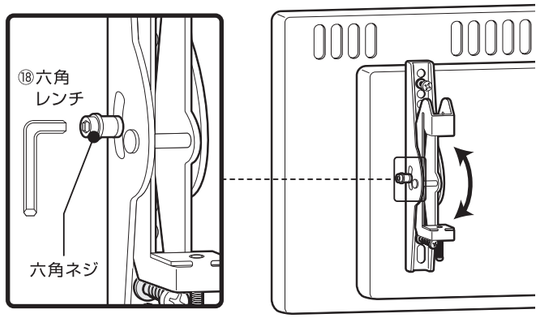
段差がある場合

段差が20㎜以下の場合はスペーサーを使用してください。



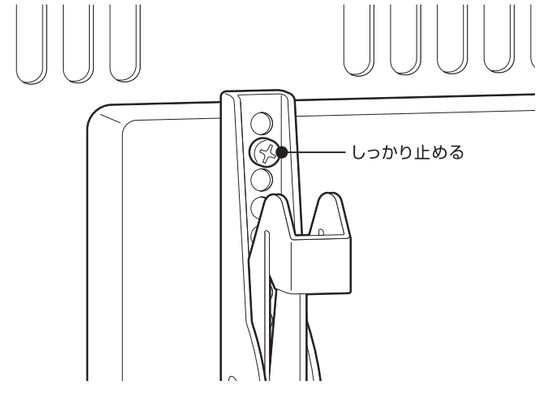
6 テレビ裏にテレビブラケットを装着する

テレビブラケットの掛ける部分がテレビ画面と平行になるように傾きを調整してから六角レンチで締めてください。



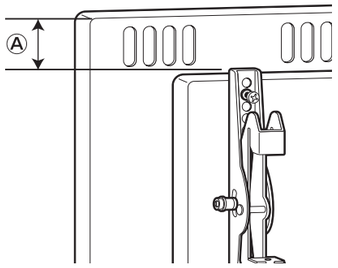
7 テレビ裏にテレビブラケットを装着する

ブラケットがテレビの中央辺にあることを確認し、ネジをシッカリと締めてください。

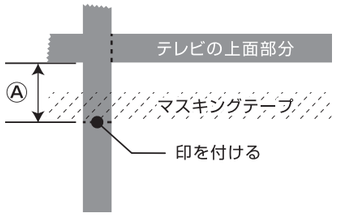


8 貼ったマスキングテープの所にベースを取り付ける位置をマスキングテープで確定する

①ベースを取り付けする位置の決め方は、Ⓐ部分（ブラケット上部からテレビ上部）までの高さをはかります。

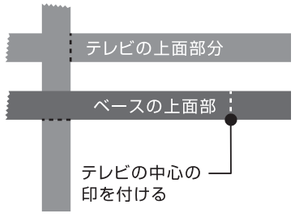


②ベース金具位置を決めるためのマスキングテープを貼ります。
2-2 で貼った左右のマスキングテープの上部に先ほど測ったⒶの長さを図の位置（左右のマスキングテープ）に印を付けます。
付けた印の上側に沿ってマスキングテープを貼ってください。



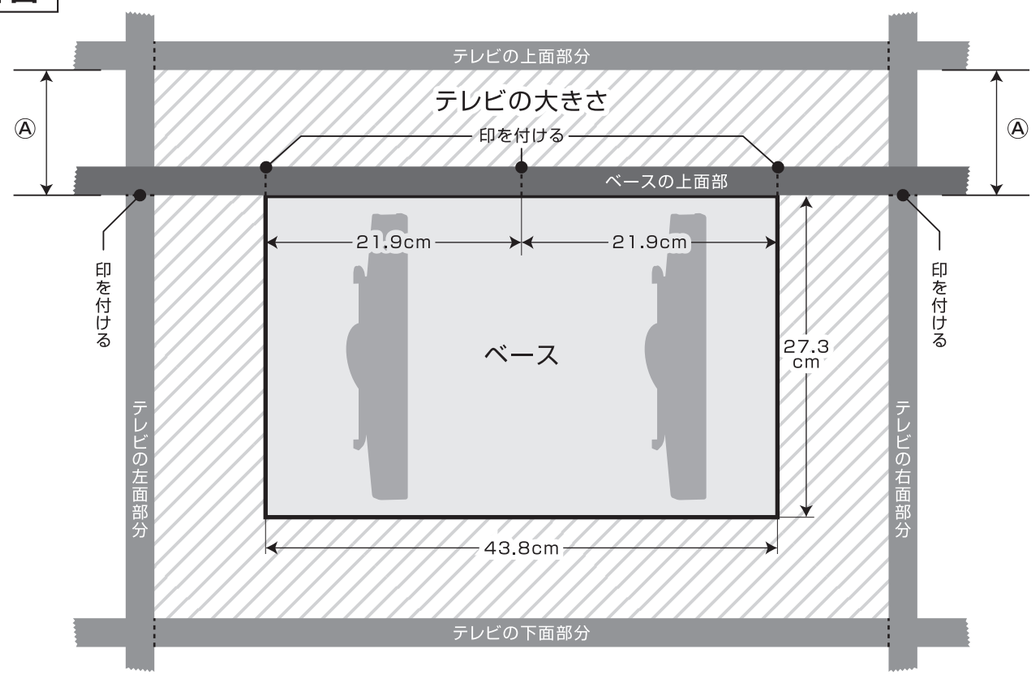
③ベース取り付け用マスキングテープの中央にテレビの中心の印をつけます。
印た所を中心とし、左右に21.9cmの位置に印す。（ベース幅）

※テレビの機種により金具の取付ネジ穴が中央でなく上もしくは下に寄っている場合が有ります。
実際にブラケットを取付けてブラケット中央部の軸からのテレビの上部までを計ってください。



テレビの中心（テレビ幅の半分）　　cm

全体図

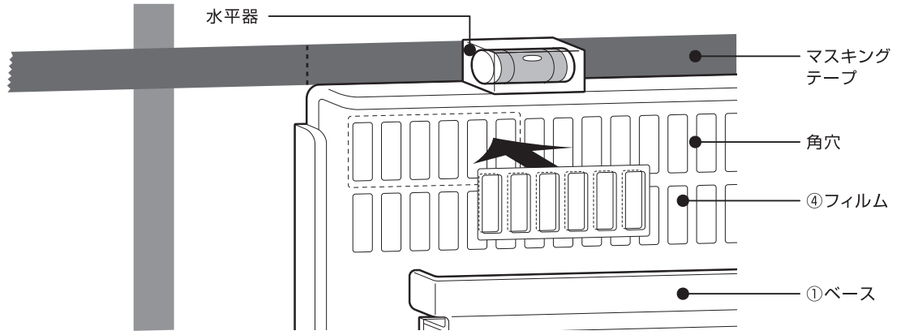


テレビの上面部分のマスキングテープ　ベースの上面部のマスキングテープ

9 ベース金具の取り付け

ベースの上部をマスキングテープに合わせ、ベースをしっかり押さえながら最上部両端の窓にフィルムをはめ込み、各角穴に専用針を必ず2本づつ打込んでください。

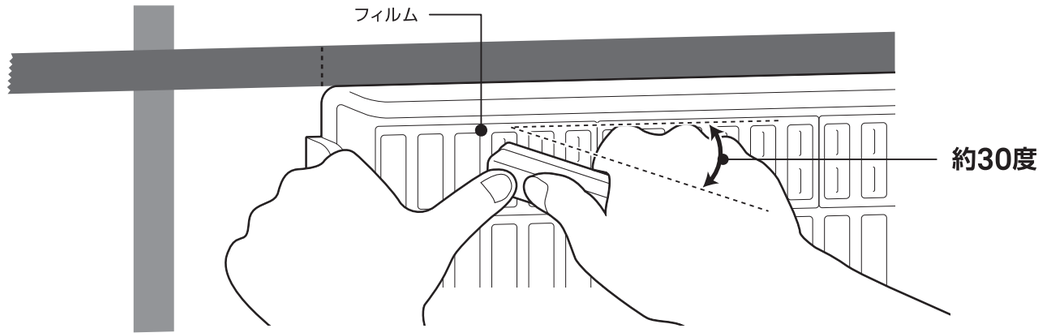
※ベースの上に水平器をのせ、水平をたもちながら作業してください。
※2～3枚のフィルムを先に固定すると手で押さえる必要がなくなります。



10-1 ベース金具の取り付け

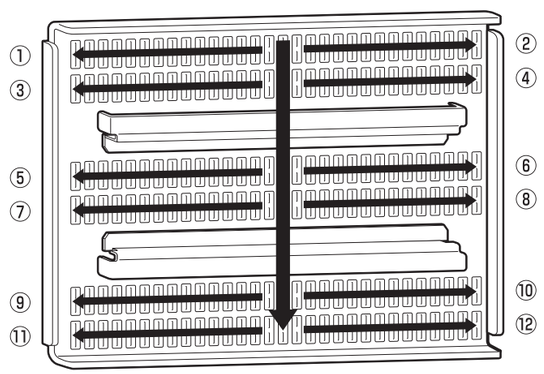
残りのベースの角穴全てにフィルムをはめ込んで針を必ず2本づつ打込んでください。ベース金具の取り付けが終わったら、マスキングテープをゆっくりと剥がしてください。

※ホッチキスの針は必ず専用針を使用し、打ち損じが無いことを確認してください。打ち損じた針は抜き取り打ち直してください。
（抜き取り方法は裏面にあります）



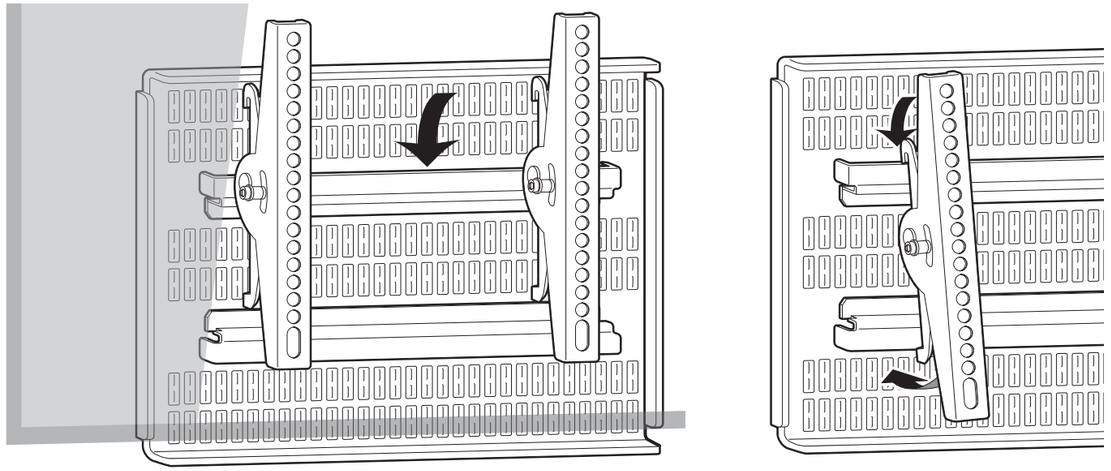
10-2 ベース金具の取り付け（手順）

ホッチキスの針は上から左右へ打ち込んでいきます。端から打ち込んでいくとベース金具が湾曲してしまします。



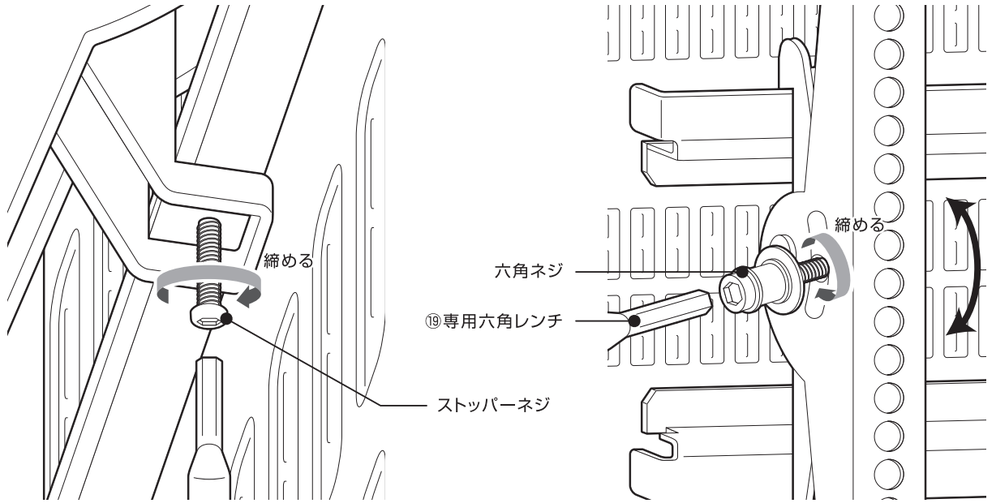
11 テレビを掛ける

テレビ側の配線を先に繋げ、テレビブラケットのフック部分をベースの上レールに掛けます。
テレビの左右をバランスを整える。(テレビを少し上に持ち上げ気味にして左右にスライドさせる。)



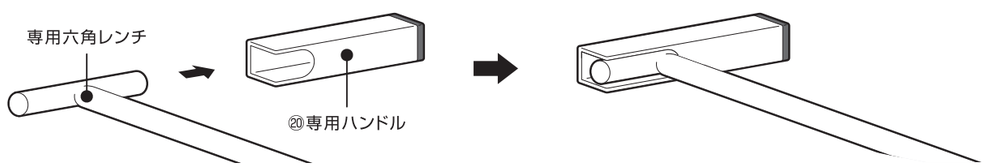
12 テレビの傾きを調整する

テレビブラケット下部のストッパーネジを締め、テレビの傾きを調整して完成です。落ちない事を確認してください。

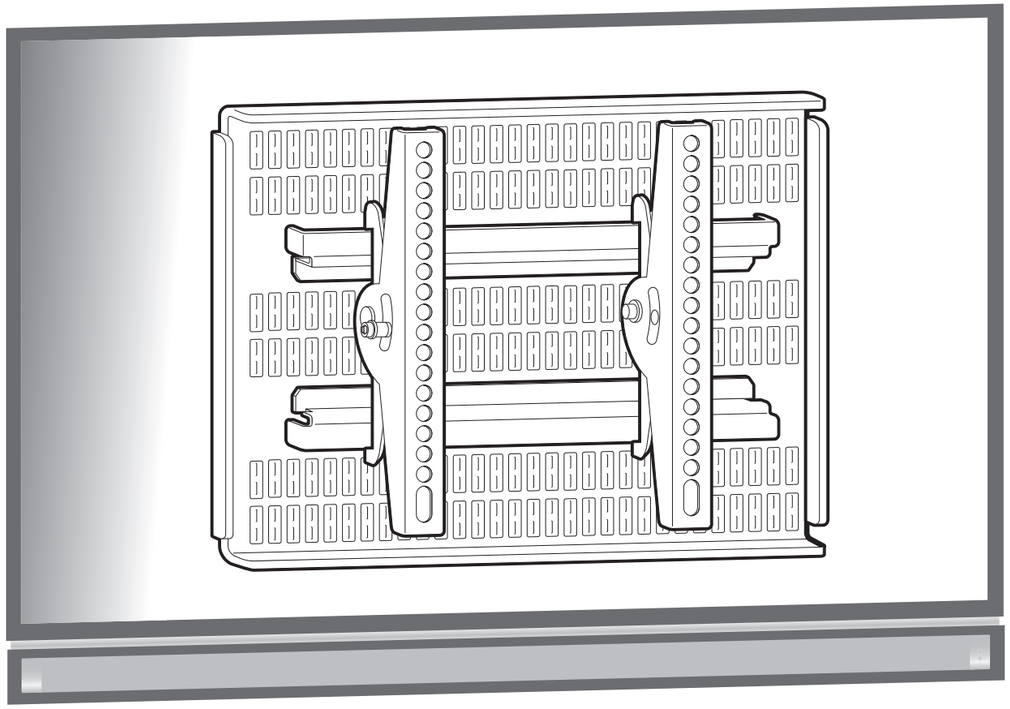


専用ハンドルの使い方

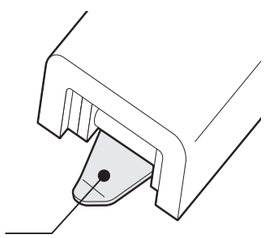
専用六角レンチを差し込んで使います。外れないよう持ちながら使用してください。
(専用ハンドルを使用するとシッカリ締める事ができます。)



完成図



取り外し方

ホッチキス本体を矢印の方へゆっくり起こしながら引き抜く方法とホッチキスの後ろの「針抜き部分」を利用して１本１本抜く方法があります。

⚠**注意**
※最初にカバーを外してください。
※ホッチキス本体にセットしてある針は必ず抜いてください。
※抜いた針でケガをしないよう注意してください。
※ベース部分を使って抜く場合は、ホッチキス本体が曲がらないよう、しっかり押さえて作業してください。